

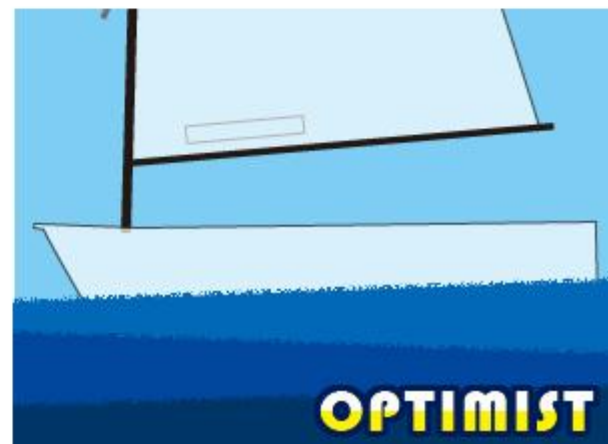


2012年度 活動報告



藤沢市青少年セーリングクラブ

FUJISAWA JUNIOR SAILING CLUB



1. クラブ員募集

2012年度は、ホームページ(FYA、FSSC)及び藤沢市広報紙「広報ふじさわ」によりクラブ員の募集



小学生5名入会（前年卒業者はなし）

現在のクラブ員数(2013.3.29現在)

中学生：6名、小学生：9名　合計：15名

2002年9月 **藤沢市青少年セーリングクラブ発足**
 クラブ員1名

2003年4月 藤沢市教育委員会より正式承認
2003年4月 クラブ員 7名

2012年4月 クラブ員 11名（1名加入）

2012年5月 クラブ員 12名（1名加入）

2012年7月 クラブ員 15名（3名加入）

2012年度は、クチコミ、ホームページ・「広報ふじさわ」により勧誘活動を実施し5名の入会となった。

このうち2名は昨年6月に実施した「ヨット体験教室」の参加、1名は弟が既に加わっており加入、1名が兄が神奈川県ユースに加わっていることからの加入、もう1名がホームページからの加入であった。

◆藤沢市青少年セーリングクラブ員

☆初心者…毎週日曜日☆上級者…毎週土・日曜日、
 祝日。江の島ヨットハーバー。対象・人員＝市内在
 住・年令の小学2年生以上の児童3～4人、中学生若
 下名。費入会金1万円、会費月5000円。※その他諸
 費あり。☎榊原 080(2559)0767へ電話で申込書を
 請求し必要事項を書いて、6月30日(日)までに榊原へ
 郵送または持参で。☎榊原またはスポーツ課 050
 8243、 02172116。



広報ふじさわ」掲載記事。
今年の写真入りであった。



2012年度 開校式(2012.4.1)



山下コージから講話(2012.4.1)
「健人、茉莉に続け！」



新規クラブ員練習模様(2012.7.1)

2 練習

(1) 通常の土日練習の状況

土曜日は、上級者を中心にセーリングテクニックの練習を実施。基本練習から高度なセーリング技術の向上に努めた。

日曜日は、主にマークを打ちコース練習を実施。初級者は基本動作を中心に、目的地により速く、安全に帆走する技術を習得。

中上級者は実践的な練習の中で、スタート練習、マーク回航、コース取り等、レースに勝つためのタクティクスの習得に努めた

(2) 練習体制

初級クラス、中上級クラスに分け、専属コーチ、父兄コーチがそれぞれのレベルに応じたセーリングスキルをレクチャー



2012.7.1新人練習風景



2012.8.19全日本前に江の島ジュニアと練習

2 練習 (3) 練習参加状況

NO	参加者	練習月												総計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	須河内陽夏	5	8	4	4	12	8	4	8	6	8	9	9	85
2	伊藤聖夏	5	4	3	3	6	6	9	8	5	7	7	7	70
3	須河内翔	5	5	1	2	10	3	5	4	6	7	7	6	61
4	仲美南	6	6	3	5	14	6	5						45
5	須河内茉里	8	8	4	4	11	0							35
6	藤森海斗	0	0	0	4	3	4	4	3	4	4	3	4	33
7	山口理欧	4	2	1	1	2	2	4	2	3	4	3	4	32
8	榊原健人	6	7	2	6	8	2							31
9	河田真征	4	4	1	4	2	2	0	2	3	3	2	2	29
10	山本育生	4	4	3	1	3	2	2	2	0	2	3	1	27
11	山口留委	0	0	0	1	2	2	4	2	3	4	3	4	25
12	遠藤海七希	0	1	2	4	2	2	3	2	1	3	2	2	24
13	大森藍	4	2	1	1	4	1	3	0	0	1	1	2	20
14	稲永聡	0	0	0	3	0	1	3	2	1	3	2	0	15
15	大森響	4	1	0	4	4	1							14
	総計	55	52	25	47	83	42	46	35	32	46	42	41	546

2 練習

(4) 神奈川県セーリング連盟主催 ジュニアセーラー合同集中練習

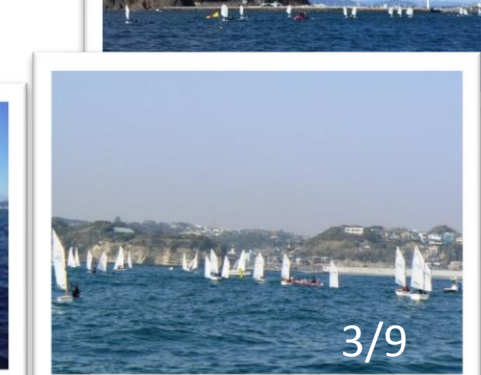
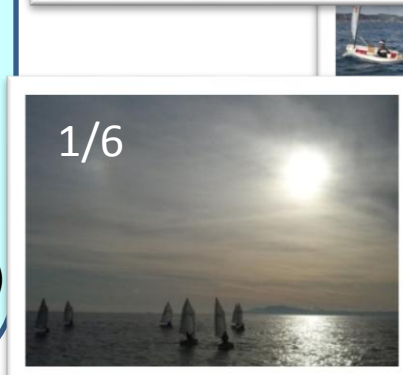
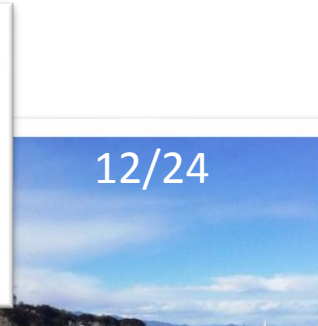
神奈川県セーリング連盟主催、ジュニアセーラー合同練習に参加し、通常のメンバーと違う相手と練習することによって各自のレベルアップに努めた。FSSCのコーチ、父兄をはじめ各クラブのコーチ、父兄とも協力して実施した。

今年度は、年間での参加登録に加えてスポットでの参加登録も可能とした。また、県下のジュニアセーラー育成のためには、相応の数が必要であるため、他県域のセーラーの参加も認めた。その結果、東京、千葉、静岡、愛知、宮城と多くの県からのセーラーの参加を行い、練習のクオリティも向上した。副次的な効果としては、県下各クラブとの交流も深めることができた。

(延べ9日予定／8日実施 12／9は強風により中止)

実施日と参加人数 (OP組のみ)

7月1日：20人
9月17日：7人
10月8日：12人
11月24日：37人
12月24日：22人
1月6日：9人
1月19日：21人
3月9日：14人
のべ156人 (平均20人)



3 レース参加概要

(1) 第11回/ルウェーフレンドシップヨットレース(2012. 4. 5~15 江の島)

榊原健人君・優勝、 伊藤聖夏さん・6位入賞！

2012年4月14日～15日、江の島ヨットハーバーにて「第11回/ルウェーフレンドシップヨットレース」が開催されました。この大会は/ルウェー王国ハラルド殿下が27歳の時、東京オリンピックに出場し、37年後の2001年に国賓として来日した際、思い出深い江の島ヨットハーバーを再訪しました。日本・/ルウェー友好記念レースとして2002年から開催されています。FSSCからは3名出場、初日は健人君、美南さんは学校の為、あえなくDNC。10mオーバーの強風で聖夏さんもフィニッシュ寸前タイムリミットでDNF。50艇中19艇しかフィニッシュできませんでした。1レースのみ実施。2日目は3m～7mの順風で4レースがおこなわれ、1レース目が捨てレースになり、健人君が初日参加できなかったハンデをはねのけ優勝。聖夏さんも2日目はコンスタントにまとめて6位入賞、全日本選手権の出場権利を獲得致しました。健人君は2007年の第6回大会でBクラス優勝しており、Aクラス、Bクラスでの/ルウェーカップ制覇となりました。



バイキングシップ杯を抱えて表彰
榊原健人選手



3マークに向かう
仲美南選手



うれしいAクラス6位入賞
伊藤聖夏選手

3 レース参加概要

(2) 2012 スプリングジュニアカップ(2012. 4. 21~22 海陽ヨットハーバー)

榊原健人君・優勝、 須河内茉里さん・3位入賞！

2012年4月21~22日、愛知県の海陽ヨットハーバーにて「2012 スプリングジュニアカップ」が開催されました。

今年のアジア選手権に出場する榊原選手、須河内茉里選手にとっては、代表チームの合宿も兼ねており、日本各地から集まった選手と共に、精力的に大会に臨みました。

レースは初日5~10m/s、2日目は最大12m/sの強風が吹きましたが、FSSCの2名は強風下の風下航において、ぶっちぎりのスピードを発揮し、2日目の3レースは常に両名がトップ3に入る安定感を見せ、総合優勝(榊原)、3位(須河内)、の成績を収めました。須河内翔(Aクラス)、陽夏(Bクラス)も、初日の順風時においては上位で上マークを回る等、今後に期待を持たせるシーンが見られました。
みなさんお疲れ様！



優勝 榊原(奥)、3位 須河内(手前)

大会は強風中心。各選手必死のセーリング

気迫充分。榊原(3219)、須河内(3057)

3 レース参加概要

(3)第57回関水連OP級オープンヨットレース大会(2012. 4. 29 葉山新港)

伊藤聖夏選手、総合第5位入賞！

2012年4月29日(日)葉山新港において、「第57回関水連OP級オープンヨットレース大会」が開催され、FSSCから仲美南、伊藤聖夏、大森響の3選手が出場しました。

今年で57回を数える伝統のある大会は初夏を思わせる陽気となり、3～4m/sの軽風でのコンディションのなか予定どおり4レースが行われました。

第1レース2位、第2レース1位と好成績をおさめた伊藤聖夏選手が総合5位入賞しました。仲美南選手、大森響選手は練習の成果を発揮することができず、目標としていた全日本選手権の出場権を獲得することはできませんでした。

今後のレースでの活躍を期待したいと思います。



聖夏1マークトップ回航



第4レーススタート直前



笑顔の5位入賞

3 レース参加概要

(4) OP級浜名湖ジュニアオープンレース(2012. 5. 20 三ヶ日 ビーチスマリーナ)

榊原健人選手 3大会連続優勝！！

2012年5月20日(日)浜名湖ビーチスマリーナにおいて、「OP級浜名湖ジュニアオープンレース」が開催され、FSSCから榊原健人、仲美南の2選手が出場しました。

成績上位者は全日本選手権出場枠が申請されることから、関東から西は兵庫までの53選手が参加し、3～5m/sのコンディションのなか4レースが行われました。

ナショナルチームの選手も数名出場した今大会は、第1レース2位、第2レーストップと貴様のセーリングをみせた榊原健人選手が総合優勝を果たしました。

榊原選手はノルウェーフレンドシップヨットレース、なごやスプリングカップに続いての3大会連続優勝を果たし、6月出場するIODAアジア選手権(スリランカ)に弾みをつけました。



健人トップ争い



美南6位フィニッシュ



健人3大会連続優勝

3 レース参加概要

(5) 第10回全国中学校ヨット選手権大会(2012. 7. 27~29 射水市海竜マリンパーク)

榎原健人選手 OP級男子の部 2連覇！！ 仲美南選手 OP級女子の部 優勝！



昨年から参加した部活ヨットの日本一を決定する、「全中ヨット」に昨年度の優勝者である榎原健人選手が藤沢市立片瀬中学校代表として、初優勝を狙う仲美南選手が関東学院中学校代表として、遠く富山県の射水市まで行きそれぞれのレースに参加した。

この時期の射水の風は、軽風が多いとの予想どおり最大で5m、平均で1m~2mという軽風コンディションでのレー



全中らしく校旗はためく開会式

ス展開であった。

こうしたなか、仲美南は、スタートもますます良く、苦手な軽風域を苦勞してまとめOP総合2位。女子優勝という快挙を成し遂げた。

また、榎原健人も昨年に引き続き総合1位。OP級男子の部で2連覇を成遂げた。

学校単位で参加のヨット大会は本大会だけであり、岸壁から後輩が先輩を見送る光景等は部活スポーツの原点であった。普段クラブ単位で活動している両選手も良い経験を積んだ大会であった。

途中、一時風が7mほどまであがり、ハーバーバックとなった際には、引率した榎原父と仲父が、FSSCの遠征ボート「レスキューミニ」で多くの部活OPセイラーをレスキューした大会でもあった。



全国一速いと思われるフリーで爆走する榎原健人



苦手な軽風も我慢で走り切った仲美南(3114)

3 レース参加概要

(6) 第28回全日本オフティミスト級チームレース選手権大会(2012. 9. 15~17 広島)

チーム・ミックスジュース、残念ながら予選敗退・・・

健人、美南の2選手が、KMC横浜の高山颯太君、熊本ジュニアの下石熙君とともに「チーム・ミックスジュース」を結成して参加することになった。チーム結成当初は、全日本の上位選手を擁し優勝候補と目されてたが、4人揃ってのチーム練習が1度も出来ず、不安を抱えながらレース当日を迎えた。

レース序盤はリズムを作ることができず、リコール等のミスが出ると、選手個々の技量に頼るレース展開になることが多く、チーム力を生かしたレース展開に持ち込むことが出来ず、苦しいレースが続いた。

その結果、まさかの予選敗退と残念な結果に終わってしまった。

しかし、普段はなかなか交流できない西日本の選手達と交流することができ、またこの苦い経験は選手達のセーリング人生の糧となったことと思う。



3 レース参加概要

(7) 小沢杯少年少女ヨット大会(2012. 11. 3~4 江の島)

須河内陽夏選手 Bクラス準優勝！

清々しい秋空の中、小沢杯少年少女ヨット大会のAクラスに伊藤聖夏、須河内翔の2名とBクラスに須河内陽夏が出場しました。2日間のレースは軽風と強い潮の流れに悩まされる難しいコンディションになりましたが、陽夏が終始安定した走りでBクラス準優勝。これで陽夏は次からはAクラスにステップアップする事になりました。Aクラスの聖夏は7位と入賞に一步届かず、翔は29位と実力が出しきれない結果になりました。選手も運営も安定しない風に翻弄された2日間になりました。



3 レース参加概要

(8) 2012 ジュニア・ユースクリスマスカップ(2012. 12. 15~16 江の島)
須河内翔くん 優勝おめでとう!! 伊藤聖夏さん 3位入賞!



12/15はあいにくの微風。視界が悪くOP級はこの日は全てNOレース。写真はレーザー4.7級で出場の榎原健人



12/16は富士山がくっきりと見える晴天。OP級は3レース実施された。



OBの伊藤優希くん(慶應高校)もスキッパーでFJ参戦



OBの松井宏司くん(逗子開成高校 1301)もスキッパーでFJ参戦



優勝は、FSSCの須河内翔くん、3位には、FSSCの伊藤聖夏さんが入賞



レーザー4.7級では、3位に榎原健くんが入賞



OBの松井宏司くん(右)は、8位でしたが、先輩の代理で入賞杯をゲット??

近年のアジアのオフティミスト級のレベルは非常に高く、ここ数年は世界チャンピオンもシンガポールやタイの選手が栄冠を手にかけています。手権には、シンガポール、タイ、マレーシア、中国の権にも出場するトップ選手も出場します。これは、限られたオフティミストセイラーの強化を重点として、五輪を見据えた強化をしているためです。日本では強化の考え方が異なり、多くのジュニアセイラー選手権を経験させ、次のステップアップにすべきとします。

4 国際レース（JODA海外派遣レース）

（1）JODAアジア選手権大会（2012. 5. 31～ 6. 11 スリランカ トリンコムリー）

このことから、この大会は実質的に世界での自分の実力の立ち位置をはかることができる大会でもあります。

また、FSSCからは選手の他に榊原母が、国代表として、Team Japanに帯同しました。

レース海面は、連日休風（10m以上）という過酷な環境のなかで実施されました。うねりのない、安定した風ではあったものの連日の強風は選手の体力を確実にうばっていきます。

こうしたなかで、リーチングとフリーの速さを持ち味とする榊原健人くんは世界にも通用するそのテクニックで上位陣に食い下がりました。

また、須河内茉里さんも国内同様の落ち着いたセーリングで大会を終えました。



Chn227は、アジア3位の中国のLi, Shuang Shuang選手、Sin44は、アジア4位のシンガポール Goh Kai Ling, Jessica選手 JPN3219が榊原健人



2度目の国際大会でも大崩れせずに安定した順位の須河内茉里

4 国際レース（JODA海外派遣レース）

（1）JODAアジア選手権大会（2012. 5. 31～ 6. 11 スリランカ トリンコマリ）

大会期間を通した結果は、榊原健人くんが総合10位（アジアで8位）で世界でもトップクラスの実力を発揮しました。須河内茉里さんは、総合39位（アジアで26位、女子9位）という成績でした。

また、チームレースでは、1回戦はマレーシアに勝ち、2回戦で2位となったタイに負け。敗者復活でオーストラリアに勝ちましたが、次のフライトで台北に負けて順位はつきませんでした。

大会期間中は、多くの海外選手と交流を深め、Tシャツの交換を始め、シンガポール選手とは近くの島で一緒に遊んだり、レセプションではフール落としあい合戦などで大会を満喫した二人の選手でした。



ニュージーランド選手と
世界のどこかでまた会えるでしょう



シンガポールチームとJapanチームで
近くの島で交流



フールで遊ぶことも、熱をもった体を冷やすために大切です。



左：記念の植樹
ここに次に来ることはあるかな？

4 国際レース (JODA海外派遣レース)

(1) JODAアジア選手権大会(2012. 5. 31 ~ 6. 11 スリランカ トリンコムリー)



先頭集団？ 榎原選手



国際大会らしく多くの国ナンバーがあります。



チャーター艇整備に余念のない
健人と茉莉

5 JODA強化参加

4月28日～30日 JODA ナショナルチーム合宿に参加

2012年4月28日～30日に日本OP協会主催のナショナルチーム合宿が和歌山ナショナルトレーニングセンターにて開催された。これは、3月に和歌山で開催された海外派遣最終選考にて、海外派遣選手に選考された選手が集う合宿で、FSSCからはアジア選手権日本代表の榎原健人と須河内茉莉の2名が参加。合宿期間中は、山下コーチの教え子の宮川(旧姓平井)恵子さんのコーチにより、世界標準のトップスピードでのスタート練習やチームレースへの取組、各チームのチーム作りに重点がおかれて実施。ちょっとだけ日本代表としての自覚が芽生えたFSSCの2選手でした。

ナショナルチームコーチの宮川コーチ。
江の島ジュニアヨットクラブ在籍時に
山下コーチに指導を受ける。
2001年OP全日本チャンピオン



合宿で集合したOPアジア選手権 チームJapan



合宿終了を以って、ナショナルチームと正式認定されます。



アビームからではなく、クローズの状態の
トップスピードで加速をつけてスタート
する練習を何度も実施して、モノに
します。

6 クラブ重点レース

(1) リビエラカップ 第44回 全日本オフェーティミスト級セーリング選手権大会

(2012. 8. 23 ~ 26 神奈川県 葉山町)

葉山町で全日本選手権が開催され、FSSCから6名の選手が参加しました。4日間、終始軽風で12レースおこなわれ、昨年度準優勝の榎原健人は実力を出し切れず27位、須河内茉莉はクラブ最高順位の15位でOP選手最終学年を終了しました。仲美南は苦手な軽風で踏ん張りましたが68位、全日本初出場の須河内翔69位、大森響が115位になりました。伊藤聖夏が40位に入りナショナルチーム代表選考会の権利を獲得しました。



6 クラブ重点レース

(2) 2012年 第30回 東日本オプティミスト級セーリング選手権大会

(2012. 7. 21 ~ 22 静岡県 浜名湖)

今年の東日本選手権は、葉山で全日本が開催される関係から浜名湖で開催された。炎天下のレースが想定されたが、意外と曇りの日が多く暑さ対策は必要がなく、選手の健康面では心配がない大会であった。

その半面、風はあまりふかず、最大でも4mと軽風シリーズで全5レースの大会となった。

このような状況で、伊藤聖夏は軽風域でスイスイとはしい、上位選手の成績が乱高下するなかで、あれよあれよと言う間に総合順位をあげ、5レースで捨てレースがない状況で見事3位に入賞した。

最後の東日本となった榊原健人、須河内茉里のNT選手は軽風に苦しみ、榊原健人は2レースまではトップにたったものの、結果は7位、須河内9位とシングルはキープしたものの有終の美を飾ることはできなかった。

この他では、須河内翔が13位、仲美南が23位、大森響が80位であった。



7 日本代表選考

(1) 2013年JODAナショナルチーム最終選考会

(2013. 3. 16 ~ 20 和歌山県 和歌山セーリングセンター)

伊藤聖夏選手アジア選手権ナショナルチーム入り決定！

2012年ナショナルチーム選考レースが全国から全日本選手権上位40名と全日本チームレースから2名、合計42名でワールド、アジア、北米、ヨーロッパの大陸選手権の出場権利を賭けて熱い戦いが和歌山セーリングセンターでおこなわれました。伊藤聖夏は選考レース初出場ながら1レース目4位、2レース目トップと得意の軽風で幸先の良い成績でしたが、和歌浦湾の風は難しく、続く2レースは30番台後半と最下位になりました。シングル3本逆シングル4本がはいり出入りの激しいレースになりましたが総合16位となりヨーロッパ選手権も選取できましたが、葉山開催のアジア選手権を選取して目標としていたナショナルチームメンバーになりました。

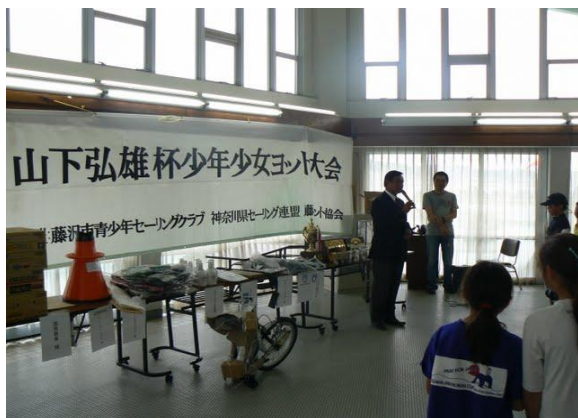


8 クラブ主催レース

(1) 2012年第7回山下杯少年少女ヨット大会 (2012. 6. 2 江の島)

須河内陽夏選手 Bクラス優勝!

クラブ最大のイベント山下杯がはやくも7回目をむかえ現役父兄、OB父兄、クラブ関係者が勢ぞろいして開催されました。歴代FSSC選手はワールド出場と山下杯Aクラス優勝者が出ておらず、今年こそAクラス優勝を目指しましたが、クラブのエース榊原健人と須河内茉里がIODAアジア選手権(スリランカ)に出場していた為、今年も残念ながらいませんでした。仲美南24位、須河内翔27位、伊藤聖夏28位、大森響44位となり優勝は来年以降持越しになりました。Bクラスでは須河内陽夏がFSSCで3人目の優勝者となり、うれしいBクラス初優勝となりました。レース終了後は恒例のジャンケン大会で盛り上がりしました。



8 クラブ主催レース

(2) 秋風ヨットレース (2012. 9. 30 江の島)

台風の影響でレース中止

今年度より、以前おこなわれていた春風ヨットレースの秋バージョン「秋風ヨットレース」を企画しました。参加賞のOP魂Tシャツを作成し準備万全でのぞみました。台風シーズン突入で28日には16号が通り過ぎ、雨上がりの虹が出てレース開催できると思われましたが、続いて17号が関東に接近して来ました。レース当日は台風の影響がでないかもしれないが進行スピードによっては、レース中に吹き上がる可能性があること、レース終了後に天気が悪化してカートップした帰路が危険になる状況が予想されたので、残念ながらレース前日に中止を決定。湘南港は朝からクレーン下に漁船が避難してきました。



8 クラブ主催レース

(3) 冬風ヨットレース (2013.2.3 江の島)

新設のクラブ主催レース 微風に苦しみながらも

4レース実施で大会成功！！

今年度に新設したクラブ主催レースが2月3日に開催された。前回の秋風ヨットレースが荒天のため中止となったため、今回のレースはその参加者に向けてエントリーフィーを減額し、豪華長袖Tシャツを用意しての実施となった結果、Aクラス48艇、Bクラス21艇の参加がありました。このレースに向けてクラブ一丸となって取り組みました。

今回のレースコンセプトは、Aクラスは3月におこなわれるナショナルチーム選考会に出場する選手のためにスタートの重要性を如何に理解し実践してもらうか。また、マークを回る数が多いので混戦マーク回航のポジショニング、権利の主張などに注意してレースができる機会をあたえる事をポイントとしました。とはコースが短いと離れずついていけるので集中力を切らすことなくレースができるようにする事。Bクラスは楽しくレースができるように上下の優しいコースにすることでした。大会は、軽風から微風の振れまわる風ではありましたが、わずかな風の際間にテンポよく運営を実施し何とか4レースを実施することができました。

また、レースにおいてはマークの回航ミスについて新ルールでの解釈が必要な場面もあり選手にとってもルール理解というコンセプトを十分に活かせる大会となりました。

この結果、Aクラス優勝は、高山颯太くん(KMC横浜)、Bクラス優勝は、草刈壮くん(江の島)となりました。

レース委員長をつとめた榎原さんは、あまりの振れまわる風と微軽風のなかで4レース実施し、知恵熱がでたようです。



9 表彰

(1)平成23年度 藤沢スポーツ賞（優秀選手賞）受賞

FSSC所属の榎原健人（藤沢市立片瀬中学校）が、藤沢市体育協会から表彰される「平成24年度 藤沢スポーツ賞（優秀選手賞）受賞」を受賞した。贈賞式については、平成25年2月16日に藤沢市民会館小ホールで開催された「平成24年度 第28回『スポーツ人の集い』」にて行われた。

本表彰は、全国中学校ヨット選手権大会での2年連続の男子OP級優勝について、藤沢市体育協会において優秀選手と判断されたものです。

なお、榎原健人は3年前のJOCジュニアオリンピック優勝、昨年全日本OP選手権準優勝の際にも受賞しており、これで3度目の表彰となりました。



緊張して団体写真に納まる榎原健人くん



記念にもらうメダルと賞状



榎原 健人（ヨット）

第10回全国中学校ヨット選手権大会 セーリングOP級男子の部 優勝
小学2年生から毎週江の島で練習を重ねてきました。最初泣いてばかりでしたが、次第にヨット競技の楽しさや悔しさを知り優勝することができました。

パンフレットに掲載された受賞コメント

9 表彰

(2) ロンドンオリンピック 壮行会に参加 (JSAF主催)

FSSC所属の榎原健人が、広島セーリングスクールの高竹義樹くんとともに、平成25年6月29日に帝国ホテル（東京）にて開催された日本セーリング連盟主催の「ロンドン五輪セーリング競技日本代表選手団壮行会」に日本のジュニア代表として招待され参加した。

これは、2011年のジュニアチャンピオンと準優勝者から、ロンドンで戦う選手たちに次世代のジュニア代表者として花束を贈呈してほしいとJSAFからの依頼があり、参加したもので、唐津の全日本で準優勝した健人くんがジュニア代表と一人として参加した。

選手団に多くの五輪セーリング関係者が集うなか、緊張した面持ちで花束を贈呈した。

今後は、ぜひ「花束」を渡す側から、渡される側になるべく、活躍してほしいものである。



初めての帝国ホテルに
緊張する榎原健人くん（左が高竹くん） 花束贈呈後、オリンピック選手団と記念撮影する榎原健人くん

10. 交流

(1) クラブ忘年会

(2012年12月8日17:00～ 場所:ル・クラシック本館)

毎年恒例のFSSCクリスマス会を開催。小坂藤沢市ヨット協会理事長のご挨拶により乾杯、山下コーチのフリの演奏や各選手の楽器の演奏、ビンゴ大会で楽しい時間となりました。後半には来年の抱負を語り、藤井神奈川県連ジュニア部会長の挨拶で会を締め括りました。



10. 交流

(2) IODAアジア選手権 選手壮行会 (2012年5月5日 場所:江の島ヨットハウス2F PRIME)

**IODAアジア選手権に出場する榊原健人君と須河内茉里さんの壮行会を開催した。
出場にあたり榊原君と須河内さんは熱い思いを語り、クラブ全員から激励の言葉に
背中を押されると共に緊張した面持ちでした。**



11 クラブ卒業式

2013年3月2日(土)に、江の島ヨットハーバークラブハウスの3F会議室において、2012年度のFSSC卒業式が開催された。

今回、クラブを卒業するのは、小学校2年生からFSSCでセーリングを始めた榊原健人くん、中2で福岡ジュニアから移籍してきた須河内茉里さんの2名であった。

両名とも、OPのナショナルチームに選出される日本を代表するジュニアセイラーであり、榊原健人くんは、2011年のOP全日本で準優勝、須河内茉里さんも、同じく2011年OP全日本で女子3位と傑出した成績を残したセイラーであった。

ぜひ、今後もセーリングを続けて、日本を代表するセイラーとして活躍して欲しい。
なお、同日には、3月に和歌山で開催された「2013年JODAナショナルチーム最終選考会」に出場する伊藤聖夏さんの杜行会も併せて実施された。



日本屈指の高校ヨット部の名門、唐津西高校へ兄貴隆太郎に続き進学する健人くん、日本一と世界を目指せ！



茉里さんは、地元の鎌倉高校へ進学。高校ではセーリングはお休みしテニス部に加入。大学での活躍を待っているよ！



12 クラブ普及活動

(1)スポーツフェスティバルに参加

2012年8月8日(水)に、藤沢市秩父宮記念体育館で藤沢市体育協会主催の『第1回. 藤沢市体育協会・合同スポーツフェスタ』が開催されました。

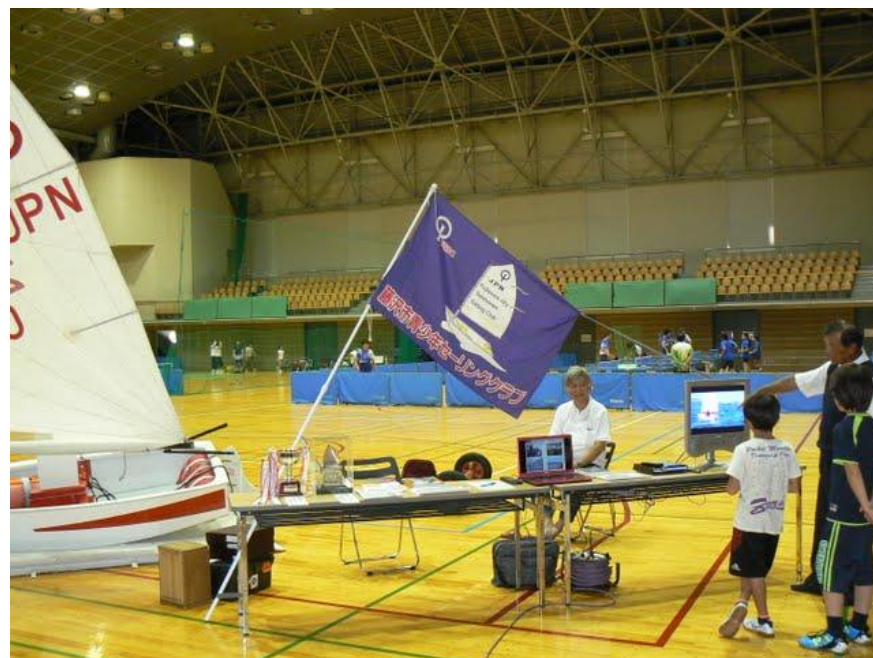
FSSCからは、市協会理事の林名誉顧問をはじめ、山下ヘッドコーチ、榊原副事務局長、山口さんが参加しました。

当日は、OPの実物展示を行い、ハイクアウトの体験、2009年江の島全日本選手権のDVDを放映し、「こんな波でも乗っていてすごいねえ」等の感想がきかれました。

また、イヤーフックのスライド放映も実施し、多くの子供たちにセーリングの理解と興味を深めることが出来ました。



山下コーチ、山口さんによるやさしいヨットの乗り方レクチャー



OP全日本準優勝カップ、全中優勝カップを展示。PCでは、イヤーフックをスライド。2009年、2010年のOP全日本DVDも放映。座っているのが林名誉顧問

13 研修

(1) B級ジャッジ講習会参加／NR0講習会参加

2013年2月17日（日）にB級ジャッジの更新講習会が開催されました。FSSCからは、榎原父さんと仲父さんの2名が参加し、B級ジャッジの更新を完了しました。

また、午後からはNR0（ナショナルレースオフィサー）の講習会があり、山下ヘッドコーチがNR0の資格更新を行いました。

ジャッジ、レースオフィサーとともにこれからのセーリングの運営では大切な資格となりますので、これからも多くの父兄の資格取得を推進していきます。

(2) 船舶免許新規取得者

河田真一（真往パパ） おめでとうございます！！

14 OBの活躍

2002年に発足したFSSCも、11年以上の歴史の中で初代野村一真君（元法政大学卒ヨット部）を筆頭に多くの優秀なセイラーを輩出し、全国の高校、大学で下記のとおり大活躍をしている。また、2012年度は入賞しておらずとも、森田暁洋（千葉大学ヨット部）、光村一帆、伊藤優希（慶応高校ヨット部）、松井宏司（逗子開成高校ヨット部）とセーリングを継続し活躍している選手もいる。

2013年度は、FSSCで同年代が最も多かった世代が高校3年生となり、榎原隆太郎、伊藤優希の2名がインター杯（高校総体）で唐津に選手として集う。また、残念ながら九州総体で実力があるものの、出場を果たせなかった渡辺駿も、ヨット部のキャプテンとしてサポートで参加する。彼らが唐津の地にて邂逅せんことを願う。

2012年度の主な大会で活躍したOB・OGセイラー

山口 優 早稲田大学 ヨット部(5月 関東学生女子春季選手権 優勝)

山口 優 早稲田大学 ヨット部(10月 第79回関東学生秋季選手権 10月 優勝)

堤 ひなた 法政大学 ヨット部(7月 第47回全日本スナイフ級ヨット女子選手権大会 優勝)

榎原隆太郎 唐津西高校 ヨット部(8月 第53回全国高校総体ヨット競技 団体 優勝)

渡辺 駿 中村三陽高校 ヨット部(8月 第53回全国高校総体ヨット競技 団体3位)

国見 彩乃 神奈川県ユース(4月 2012 LASER 4.7 YOUTH WORLD CHAMPIONSHIP 出場 18位)

(C) wasedasports.com



関東学生女子春季選手権

Wasedasports.comより



第47回全日本スナイフ級ヨット女子選手権大会

法政大学HPより



第53回全国高校総体ヨット競技



2012 LASER 4.7
YOUTH WORLD CHAMPIONSHIP



国見 彩乃

15 今後のクラブの課題

(1)活動場所の確保

- ①陸上での指導場所 女性センターを利用できるようになったが、継続して利用できるように活動実績をアピール
- ②船具ロッカーに入らない備品置場
- ③ヨットハウス建替えに伴う活動場所の確保

(2)クラブメンバー数の拡大対応

- ①新入部員の確保
- ②コーチ
- ③練習艇
- ④レスキュー体制
- ⑤運営支援者

(3)クラブ員の増加に伴う安全な艇置場の確保

- ①OP級の置場拡大
- ②OP級以外の艇置場確保

(4)レスキュー艇の老朽化

- ①レスキュー艇のメンテナンス
- ②買替えの費用捻出

(5)クラブ員の成長に伴うOP級から次クラスへの移行

- ①クラブ艇の確保
- ②置き場
- ③指導者
- ④レスキュー体制

16 2013年度 新役員体制

会長：貝道和昭

副会長：榊原和久

最高顧問：山下弘雄

名誉顧問：林幹雄

事務局長：伊藤譲一

副事務局長：藤森元治、河田真一

指導者代表：宮本司

会計担当、レース委員：岡田佳予子

メンテナンス担当：岡田喜伸、山本君一

機材管理：山口順、遠藤恵子、稲永由紀子

世話役（レクレーション）：山本教子、藤森美和子

渉外担当：須河内利明（JODA）

榊原和久（FYA、藤沢市）

伊藤譲一（神奈川県連、JJYU、湘南港）

【レース実行委員長】

山下杯少年少女ヨットレース：仲彰英

秋風ヨットレース：河田真一

冬風ヨットレース：藤森元治

※当クラブのヘッドコーチであった山下弘雄氏ですが、体調が思わしくなく継続して海へ出でのジュニアセーラーへのコーチングがしばらく難しい状態です。そのため、当クラブには継続して所属し、最高顧問としてクラブ内における単発的な技術指導を行うとともに、体調とのバランスをとりつつ、広くオフティミスト級をはじめとしたセーリング競技の普及のために活動をしていきます。



2013.6.29
FSSC事務局

17 2013年度 活動スケジュール

2013年度 藤沢市青少年セーリングクラブ練習予定表及び諸行事

2013/5/5 23:09

月	日	曜	項目	月	日	曜	項目	月	日	曜	項目			
3	25	月	「広報ふじさわ」に募集告知掲載	7	6	土	練習日	9	1	日				
4	6	土	練習日	7	7	日	練習日	7	土	キャンプ/丹沢	1 祝 2 木 冬季集中練習 3 金 冬季集中練習 4 土 初乗り/お参り 5 日 練習日/県連ジュニア合同練習会 11 土 練習日 12 日 2013年 冬風ヨットレース 13 祝 練習日/県連ジュニア合同練習会 18 土 練習日/県連ジュニア合同練習会 19 日 ミッドウィンターレガッタ(江ノ島) 25 土 練習日 26 日 練習日 2 1 土 練習日 2 日 練習日 8 土 練習日 9 日 練習日/県連ジュニア合同練習会 11 祝 練習日 15 土 練習日/藤沢市スポーツ人の集い・表彰 16 日 練習日 22 土 練習日 23 日 練習日 3 1 土 FSSC卒業式 2 日 練習日 8 土 練習日/県連ジュニア合同練習会 9 日 アーリースプリングレガッタ(江ノ島) 15 土 JODA海外派遣選手最終選考会(未定) 16 日 JODA海外派遣選手最終選考会(未定) 20 火 JODA海外派遣選手最終選考会(未定) 21 祝 JODA海外派遣選手最終選考会(未定) 22 土 練習日 23 日 練習日 29 土 練習日 30 日 練習日			
	7	日	第13期開校式	13	土	練習日	8	日	キャンプ/丹沢	2 木 冬季集中練習				
	13	土	練習日	14	日	練習日	14	土	練習日	3 金 冬季集中練習				
	14	日	練習日	15	祭	海の日/海の日記念相模湾マリンフェスタ	15	日	2013 湘南新人ヨットレース	4 土 初乗り/お参り				
	20	土	練習日	20	土	練習日	16	祝	練習日/県連ジュニア合同練習会	5 日 練習日/県連ジュニア合同練習会				
	21	日	練習日	21	日	練習日/県連ジュニア合同練習会	21	土	練習日	11 土 練習日				
	27	土	練習日/JODA NT合宿(和歌山)	22	月	夏季集中練習	22	日	練習日	12 日 2013年 冬風ヨットレース				
	28	日	練習日/JODA NT合宿(和歌山)	23	火	夏季集中練習	23	祝	練習日	13 祝 練習日/県連ジュニア合同練習会				
	29	祝	関水連レース(葉山新港)/JODA NT合宿(和歌山)	24	水	夏季集中練習	24	土	練習日	18 土 練習日/県連ジュニア合同練習会				
	5	1	火		25	木	第31回東日本OP級選手権大会(葉山)	29	日	練習日		19 日 ミッドウィンターレガッタ(江ノ島)		
2		水		26	金	第31回東日本OP級選手権大会(葉山)	10	5	土	練習日	25 土 練習日			
3		祝	練習日	27	土	第31回東日本OP級選手権大会(葉山)		6	日	練習日	26 日 練習日			
4		土	練習日	28	日	第31回東日本OP級選手権大会(葉山)		12	土	練習日/県連ジュニア合同練習会	2 1 土 練習日			
5		日	練習日/バーベQ	8	1	木		夏季集中練習	13	日	第27回小澤記念少年少女ヨットレース大会	2 日 練習日		
6		祝	練習日		2	金		夏季集中練習	14	祝	第27回小澤記念少年少女ヨットレース大会	8 土 練習日		
11		土	練習日		3	土		練習日	19	土	練習日	9 日 練習日/県連ジュニア合同練習会		
12		日	練習日		4	日		藤沢市オープンヨットレース	20	日	練習日	11 祝 練習日		
18		土	ルヴェーフレンドシップヨットレース		5	月		夏季集中練習	26	土	練習日	15 土 練習日/藤沢市スポーツ人の集い・表彰		
19		日	ルヴェーフレンドシップヨットレース		6	火		夏季集中練習	27	日	練習日	16 日 練習日		
25	土	練習日	7		水	夏季集中練習		11	1	金	第45回全日本OP級セーリング選手権大会	22 土 練習日		
26	日	練習日	8		木	夏季集中練習	2		土	第45回全日本OP級セーリング選手権大会	23 日 練習日			
6	1	土	山下杯少年少女ヨットレース		9	金	夏季集中練習		3	祝	第45回全日本OP級セーリング選手権大会	1 土 FSSC卒業式		
	2	日	神奈川県民セーリング大会		10	土	練習日		4	日	第45回全日本OP級セーリング選手権大会	2 日 練習日		
	8	土	練習日	11	日	練習日	9		土		8 土 練習日/県連ジュニア合同練習会			
	9	日	練習日	12	月	夏季集中練習	10		日	練習日	9 日 アーリースプリングレガッタ(江ノ島)			
	15	土	練習日	13	火	夏季集中練習	16		土	練習日	15 土 JODA海外派遣選手最終選考会(未定)			
	16	日	練習日	14	水	夏季集中練習	17		日	練習日	16 日 JODA海外派遣選手最終選考会(未定)			
	22	土	練習日	15	木	夏季集中練習	23		土	練習日/県連ジュニア合同練習会	20 火 JODA海外派遣選手最終選考会(未定)			
	23	日	ジュンレガッタ(江ノ島)	16	金	夏季集中練習	24		日	2013年 秋風ヨットレース	21 祝 JODA海外派遣選手最終選考会(未定)			
	29	土	練習日	17	土	練習日	30	土	練習日	22 土 練習日				
	30	日	練習日/県連ジュニア合同練習会	18	日	練習日/県連ジュニア合同練習会	12	1	日	練習日	23 日 練習日			
4 13 14 29 5 19 6 8 9	14		2013兵庫ジュニアオープン選手権	19	月			7	土	クラブ忘年会	29 土 練習日			
	13	14	2013スプリングレガッタ	20	火			8	日	練習日/県連ジュニア合同練習会	30 日 練習日			
	29		関水連レース(葉山新港)	21	水	IODAアジア選手権(葉山)		14	土	ジュニア・ユースクリスマスカップ	赤字:クラブ主催レース			
	19		OP浜名湖ジュニアオープンレース	22	木	IODAアジア選手権(葉山)		15	日	ジュニア・ユースクリスマスカップ	青字:全日本枠付レース			
	8	9	2013 OP級関西西選手権(若山)	23	金	IODAアジア選手権(葉山)		21	土	練習日/県連ジュニア合同練習会	黄色帯:クラブ重点レース			
	6 30 7 8	7/8		IODAヨーロッパ選手権(ハンガリー)	24	土		IODAアジア選手権(葉山)	22	日	練習日/県連ジュニア合同練習会	初級者は、原則、日曜日練習 ただし、サポートが充分な場合には 土曜日も練習可		
		7 13 14 7 下旬 9 7 8 7 3 11 7 15 26			25	日		IODAアジア選手権(葉山)	23	祝	練習日/県連ジュニア合同練習会		2 8 9 和歌山コールドカップ 2 16 夢の島レガッタ	
					26	月		IODAアジア選手権(葉山)	24	火	冬季合宿			
					27	火		IODAアジア選手権(葉山)	25	水	冬季合宿			
					28	水	IODAアジア選手権(葉山)	26	木	冬季合宿				
				29	木	IODAアジア選手権(葉山)	27	金	冬季合宿					
				30	金	IODAアジア選手権(葉山)	28	土	冬季合宿					
				31	土									
		</												

18 レースResult No.1

月	日	参加レース名	開催地	参加者	順位	主な成績	備考
4月	14～15日	ノルウェーフレンドシップヨットレース	江の島	榑原 健人	1	優勝	
				伊藤 聖夏	6		
				仲 美南	27		
	21～22日	なごやスプリングジュニアカップ	海陽	榑原 健人	1	優勝	
				須河内 菜里	3		
				須河内 翔	16		
				須河内陽夏(B)	5		
	29日	第53回関東水域OP連絡会OP級オープンヨットレース大会	葉山	伊藤 聖夏	5		
				仲 美南	14		
				大森 響	35		
5月	20日	浜名湖ジュニアオープンヨットレース	浜名湖	榑原 健人	1	優勝	
				仲 美南	19		
6月	2日	第7回山下杯少年少女ヨットレース	江の島	仲 美南	24		
				須河内 翔	27		
				伊藤 聖夏	28		
				大森 響	44		
				須河内陽夏(B)	1	Bクラス優勝	
				大森 藍(B)	11		
	2～9日	IODAアジア選手権大会	スリランカ	榑原 健人	10		
				須河内 菜里	39		
	24日	江の島ジュンレガッタ	江の島	榑原 健人	6		
				須河内 菜里	10		
				須河内 翔	21		
				仲 美南	26		
				須河内陽夏(B)	4		
7月	19～20日	B & G OP級ヨット大会 東日本大会	海陽	須河内 菜里	9		
				須河内 翔	14		
				須河内陽夏(B)	4		
	21～22日	第30回東日本オプティミストセーリング選手権大会	浜名湖	伊藤 聖夏	3		
				榑原 健人	7		
				須河内 菜里	9		
				須河内 翔	13		
				仲 美南	23		
				大森 響	80		
	27日～29日	第10回全国中学校ヨット選手権大会	射水	榑原 健人	1	男子優勝	
				仲 美南	2	女子優勝	

18 レースResult No.2

月	日	参加レース名	開催地	参加者	順位	主な成績	備考
8月	3日	第45回全日本オプティミストセーリング選手権大会	葉山	須河内 茉里	15		
				榊原 健人	27		
				伊藤 聖夏	40		
				仲 美南	68		
				須河内 翔	69		
9月	30日	秋風ヨットレース	江の島				台風のため中止
11月	3～4日	第26回小沢記念少年少女ヨットレース	蒲郡	伊藤 聖夏	7		
				須河内 翔	29		
				須河内陽夏(B)	2	Bクラス準優勝	
12月	7日	ジュニアユースクリスマスカップ	江の島	須河内 翔	1	優勝	
				伊藤 聖夏	2	準優勝	
				須河内 陽夏	45		
				榊原 健人(4.7)	2	準優勝	
				仲 美南(4.7)	6		
1月	20日	江の島ミッドウィンターレガッタ	江の島	須河内 翔	9		
				伊藤 聖夏	12		
				須河内 陽夏	28		
2月	25日	冬風ヨットレース	江の島	伊藤 聖夏	8		
				須河内 翔	25		
				須河内 陽夏	46		
				山口 留委(B)	9		
				山口 理欧(B)	19		
3月	10日	アーリースプリングレガッタ	江の島				強風のため中止
	16日～20日	2009年JODAナショナルチーム最終選考会	和歌山	伊藤 聖夏	16		アジア選手権代表に選出